

## 「ネットの力、みんなのチカラ」 プロジェクト

2010年10月

国際大学GLOCOM

山口 浩

Twitterハッシュタグ: #glocommc

## 自己紹介

- ・ 駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部准教授  
- 今年度サバティカル中、GLOCOM客員研究員
- ・ 専門分野: リアルオプション、予測市場、その他ファイナンス、経営学、仮想世界の経済等

※ ブログ

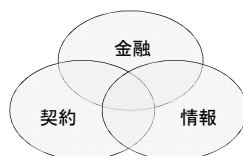
- 「H-Yamaguchi.net」  
<http://www.h-yamaguchi.net/>

Hiroshi YAMAGUCHI

2 2

## 金融・契約・情報の技術の融合

- ・ これまでは別々の技術、別々の専門家
- ・ 結びつくことで新たな価値、新たな力
- ・ 「新しい革袋」には「新しい酒」



(c)Hiroshi Yamaguchi

3 3

## 本日のお題

- ・ 趣旨説明  
- 「ネットの力、みんなのチカラ」プロジェクトについて  
- プロジェクトの趣旨とその背景
- ・ イントロダクション  
- コンテンツ創造における新たなしくみ?

Twitterハッシュタグ: #glocommc

Hiroshi YAMAGUCHI

4

## このプロジェクトについて

- ・ Windows95登場とともにインターネットの本格的な普及が始まって15年。インターネットは世界のさまざまなところでいろいろなものを変え、いろいろなものに影響を及ぼすようになってきた。その中には一般的に好ましいと考えられるものもあればそうでないものもあるが、近年は「陰」の部分への関心がとみに高まりつつある状況のように思われる。初期の熱狂を超え、冷静にみようとするのは悪くないが、ここぞとばかりに「陰」の弊害を騒ぎ立て、規制強化を叫ぶばかりでは不毛である。プラスの価値を、今一度再評価すべき時期に来ているものと考えられる。
- ・ コンピュータとネットは、情報処理のツールであると同時にコミュニケーションの媒体である。この新たなツールを使い、人々がつながり、力を合わせることで、新たな価値が生まれる。同時に発生する弊害には、新たな対処方法が工夫される。技術と社会は相互に依存し、相互に影響を及ぼし合いながら発展していくものであり、どちらかがどちらかを縛るといった関係にはない。新たな技術を人間が手にし、社会の中でそれが生かされていくためには、社会の側にもそれなりの工夫が必要であろう。実際、社会の各所で、そうした工夫が行われ、新たな動きが始まっている。
- ・ こうした動きを、各領域の最前線で活躍している方々の話を通して多面的にとらえたい。ネットを通じ、人々が力を合わせるにより、社会にどのような価値がもたらされるか、弊害を克服しメリットを享受するためにはどのようにしたらいいのか。議論を通じて、新たな社会のあり方についての知見が多少なりとも得られることを期待する。

Hiroshi YAMAGUCHI

6

## 要するに

- ネットでみんなの力を合わせると、世の中はよくなるよね？
- いろいろ問題もあるけど、いいこといっぱいあるよね？
- せっかく新しい道具使うんだから、もっとうまく使える方法を考えたらどうかな？

Hiroshi YAMAGUCHI

7

## インターネットの歴史

私たちの暮らしは  
どう変わったのか？

## インターネットの光と影

- |          |         |
|----------|---------|
| • ネット詐欺  | • 誹謗中傷  |
| • フィッシング | • デマ    |
| • 炎上     | • Winny |

いやいや、いいことだって  
たくさんあるじゃん！

- |          |        |
|----------|--------|
| • ウィルス   | • 援助交際 |
| • ボットネット |        |
| • クラッキング |        |

Hiroshi YAMAGUCHI

9

## ネットはもう社会を変えない？

- ネットはバカと暇人のもの？
- ネット情報はマスメディアのコピー？
- ネット文化なんて語るに値しない？
- ネットはもう社会を変えない？

いやいや、変化は  
起き始めてるじゃん！

Hiroshi YAMAGUCHI

10

## 「魔法界」の法・制度

- 「拡張された力」をどう使うか
  - 単なる封印や禁止では意味がない
- 弱者保護と強者の自由を両立させるには
  - 弱者を切り離して保護・教育
  - メリットと危険性の比較衡量
  - 権利間の調整～古いもの優先、とは限らない

Hiroshi YAMAGUCHI

11

## 講師とスケジュール

- 10/26(火) 18:00～19:30 山口浩(駒澤大学)
  - 「趣旨説明・イントロダクション～プロとアマ、営利と非営利の新しい関係」
- 10/27(水) 18:00～19:30 楠正憲(マイクロソフト)
  - 「ソーシャルメディア時代の政策渉外活動」
- 10/28(木) 18:00～19:30 藤代裕之(ジャーナリスト)
  - 「ソーシャルジャーナリズムの可能性。私たちに何ができるのか」
- 11/04(木) 18:00～19:30 津田大介(ジャーナリスト・MIAU)
  - 「ネットは社会をよくするか？ MIAUの取り組み」
- 11/11(木) 18:00～19:30 徳力基彦(アジャイルメディアネットワーク)
  - 「カンパセーショナル・マーケティング」
- 11/15(月) 18:00～19:30 境真良(経済産業省)
  - 「ネットで政策決定過程はどのように変わったか/変わっていないか～現場感覚から」

Hiroshi YAMAGUCHI

12

## このプロジェクトの「裏側」

- 講演会を開催、その模様を学生主体でネット中継
- 録画映像から学生有志が文字起こし、電子書籍を制作、販売。利益を著者に
- 同時に紙の書籍を制作、同人ルートで販売し、利益を学生側に
- 学生の活動全体を山口が監修し、制作経過自体を指導、及びコンテンツの質向上をはかる

Hiroshi YAMAGUCHI

13

## イントロダクション

## コンテンツビジネスの変化

- ネットの発達でどう変わった？
- どんな問題、どんな可能性が生まれた？
- 「新しい酒」のための「新しい革袋」は？

Hiroshi YAMAGUCHI

15

## 実践メディアビジネス講座 I

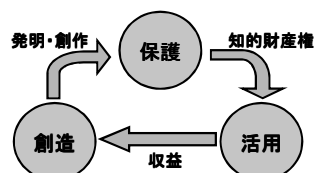
- 駒澤大学GMS学部2009年度前期科目
- 「オタク市場論～『つくる』と『つかう』の接点」
- 講師
  - 4月13日：山口
  - 4月20日：タレント 桃井はるこ氏
  - 4月27日：(株)虎の穴 吉田社長
  - 5月11日：野村総研 情報・通信コンサルティング部 北林氏
  - 5月18日：ニワンゴ 杉本社長
  - 5月25日：JASRAC 菅原常務理事

Hiroshi YAMAGUCHI

16

## 知的創造サイクル

- 知的財産の再生産サイクル  
– 「創造」を推進するために「保護」と「活用」



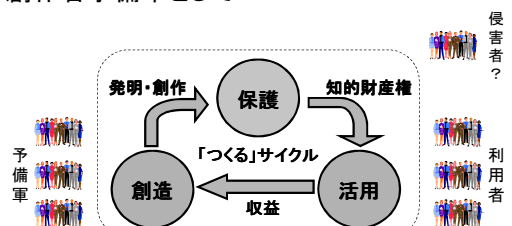
URL: <http://www.ipr.go.jp/intro4.html>

Hiroshi YAMAGUCHI

17

## 「オタク」の位置づけ

- コアなユーザーとして
- 創作者予備軍として

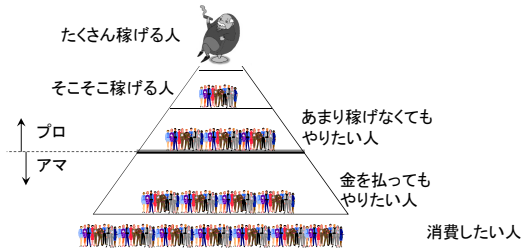


Hiroshi YAMAGUCHI

18

## コンテンツ創造の人材ピラミッド

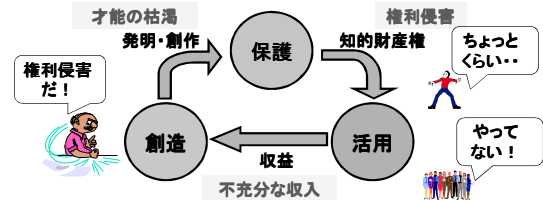
- ファンの中からクリエイターが現れる



Hiroshi YAMAGUCHI 19 19

## サイクルの「漏れ」「綻び」

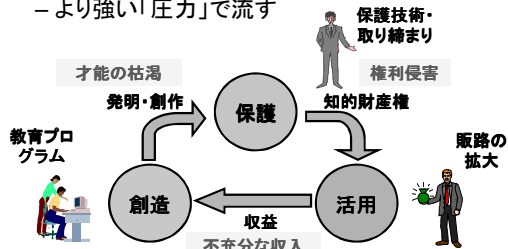
- 「つくる」人 vs. 「つかう人」
  - 不正利用をめぐる利害対立(ゼロサムゲーム)
  - 人材育成が進まない



Hiroshi Yamaguchi 20 20

## これまでの対応

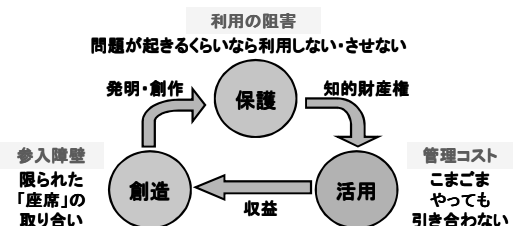
- 「つくる」サイクルの中での対策
  - より強い「圧力」で流す



Hiroshi Yamaguchi 21 21

## 構造要因があるかも？

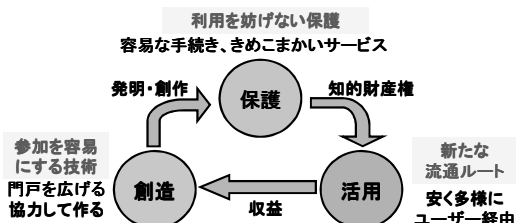
- 流れを悪くする原因はないのか？
  - 別のアプローチがあるのではないか



Hiroshi Yamaguchi 22 22

## 流れをよくするための技術

- 阻害要因の除去・低減でサイクルを活性化
  - 金銭だけでなく、名誉だけでもなく



Hiroshi YAMAGUCHI 23 23

## 事例:「初音ミク」

- 歌詞とメロディから歌声を生成するソフト
  - 2007年8月発売、4万本の大ヒット
  - キャラクターがバーチャルアイドルとして独自の人気
  - ニコニコ動画を中心に数多くの楽曲、動画等
  - CD化されたものも
  - 「初音ミク現象」

Hiroshi YAMAGUCHI 24 24

## 「初音ミク」がもたらしたもの

- DTM界に歌声「革命」
  - 新たな可能性+参加のハードルを下げる
- 多様な音楽の楽しみ
  - 「プロ級」でなくともいい場合がある
- 新たな才能の発掘ルート
  - 「みんな」が発見し育てる
- 共有をベースにしたコラボレーション
  - 「オープン」であるがゆえに「奪われない」

高度な音楽制作を一般人の「日常生活」と共存可能に

Hiroshi YAMAGUCHI  
Hiroshi Yamaguchi

25/25

## 「可能性」を開くツール

- アニメ
  - RETAS、After Effects、Flash、
- マンガ
  - COMIC STUDIO、コミPo!
- 音楽
  - CUBASE、Vocaloid2、
- テキスト
  - ブログ・SNS等、

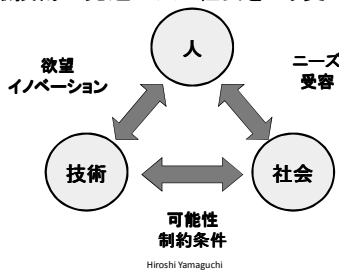
高度な知識、長時間の熟練、多様な人材、多額の資本が不要に

Hiroshi YAMAGUCHI

26

## 技術、社会、人の進化

- 互いに影響し、競争条件を変える
  - 情報技術の発達は何と社会をどう変えるか



Hiroshi Yamaguchi

27

## 一方で権利侵害も

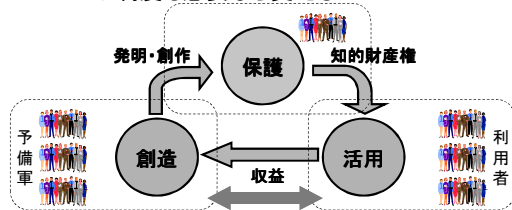
- ファイル共有サイト
  - 動画
  - データ
  - マネジメント
- 権利侵害は取り締まるべき  
同時に侵害しないですむしくみを考えるべき  
ユーザーを罪人扱いしない  
メリットより小さければいい

Hiroshi YAMAGUCHI

28

## 「つくる」と「つかう」の新しい関係

- 「中間層」の「オタク」がサイクルを活性化
  - 「つくる」と「つかう」、営利と非営利、プロとアマ
  - ルールや制度も必要なら変える



Hiroshi YAMAGUCHI

29/29

## 「プロ」とそうでない人々

- 分業による効率化・高度化
- 資本集約による生産基盤の確立
- 技術囲い込みによる利権

「生産者」と「消費者」は分離して当然

Hiroshi YAMAGUCHI

30

## 「プロシューマー」

- 生産消費者 (prosumer)
  - アルビン・トフラーが『第三の波』(1980)で提唱
  - 生産者 + 消費者
  - 自分・家族・地域社会のため市場外で無償の生産活動を行う人々
  - 「第二の波」(産業革命)で分離した生産者と消費者が再び融合する傾向をもつと予言
  - 『富の未来』(2006)では無報酬の仕事が生み出す価値にも着目

Hiroshi YAMAGUCHI 31

## コンテンツ創造の人材ピラミッド

- 中間領域の融合・摩擦
  - 一部のプロの収入が減る・仕事が奪われる

Hiroshi YAMAGUCHI 32

## 他の知的作業、その他の活動

- Wikipedia
- さまざまなクラウドソーシング
- 予測「クリエイティブ」以外の領域でも「中間領域」の融合、摩擦
- Q&A
- アプリ
- ソー...

Hiroshi YAMAGUCHI 33

## 何が起きているか

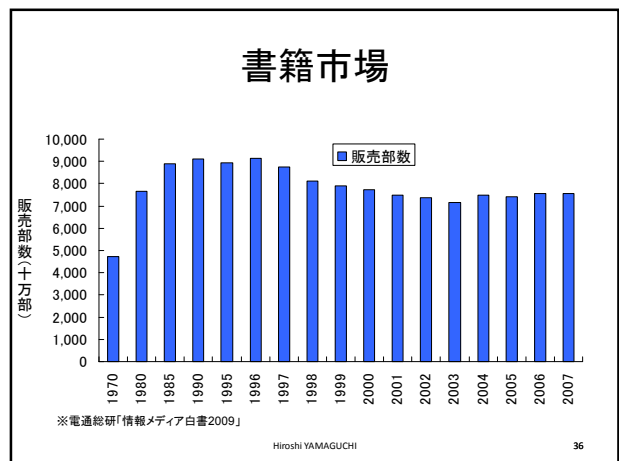
- 技術の進歩
- アマの水準向上、アウトプットの増加
- コストの低下
- 価格の低下
- ビジネスの変化
- プロの仕事の変化
- コンテンツの変化
- プロとアマのあり方が変化

Hiroshi YAMAGUCHI 34

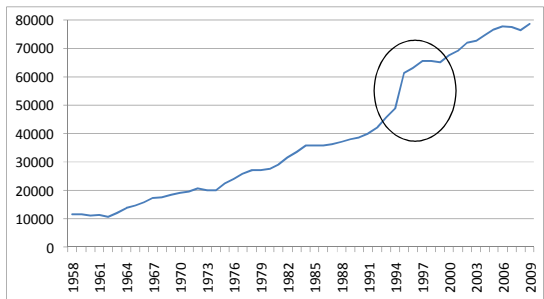
## 出版業界

- 「出版不況」
  - ネット普及で読書離れ?
  - 雑誌広告市場の苦境?
  - 電子書籍の脅威?
- 出版文化の衰退?
  - 人材の流出?
  - 新刊を次々と出す資金繰りモデルに限界?

Hiroshi YAMAGUCHI 35



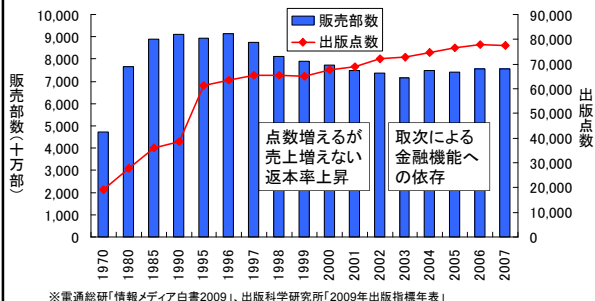
### 書籍出版点数の推移



Hiroshi YAMAGUCHI

37

### 書籍市場

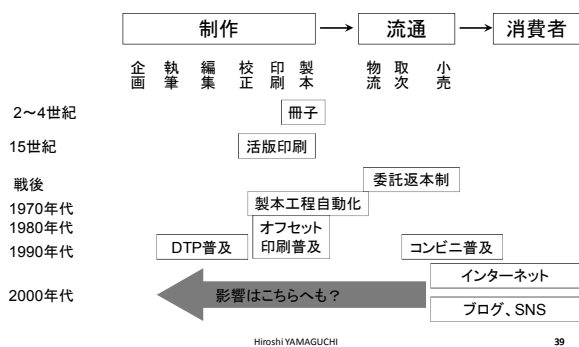


※電通総研「情報メディア白書2009」、出版科学研究所「2009年出版指標年表」

Hiroshi YAMAGUCHI

38

### 出版業界をめぐる技術革新



Hiroshi YAMAGUCHI

39

### 最近の動き

- ネットの発達
  - ネット販売の発展
  - ユーザーによる評価、口コミ
- 電子書籍の本格的普及が始まる?
  - プラットフォーム争い
  - プロ執筆、編集者による電子出版
  - 同人による電子出版

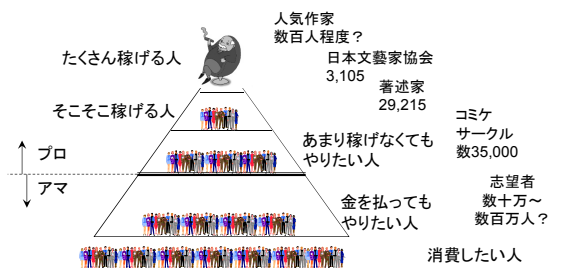
流通分野の技術革新が制作分野に影響

Hiroshi YAMAGUCHI

40

### 出版業界の人材ピラミッド

- 多くのセミプロ、志望者の存在

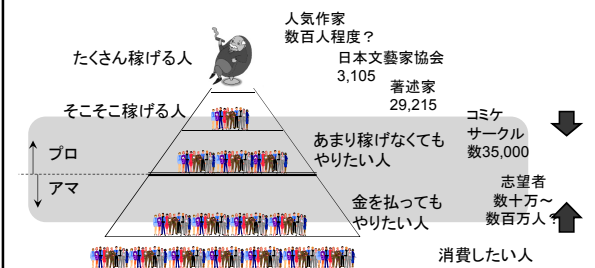


Hiroshi YAMAGUCHI

41

### 出版業界の人材ピラミッド

- 多くのセミプロ、志望者の存在

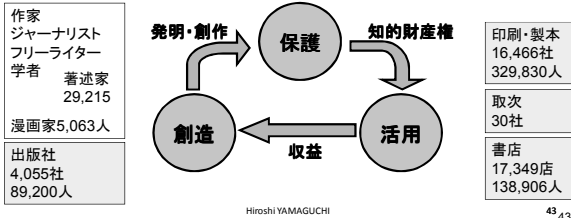


Hiroshi YAMAGUCHI

42

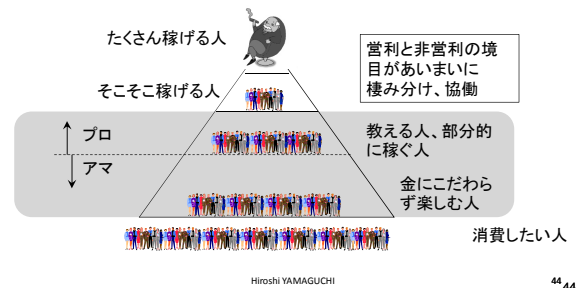
## 出版業界の知的創造サイクル

- 「ブツ」を扱う領域への影響は大
- 「創造」領域への影響も避けられない



## 人材ピラミッドの変化

- 中間層が融合



## メリット？

- 意欲ある人への機会拡大
- クリエイティビティの阻害要因を低減
- より多様なコンテンツに触れる機会
- コスト減少＋総供給増→価格低下
- 「中間領域」の人々が無理せずすむ
- 権利意識の向上？

Hiroshi YAMAGUCHI

45

## 懸念

- クオリティとリスク負担
  - 素人では品質が保てない？
  - 「中抜き」ではリスクを負いきれない？
- 過渡期を支えられるか
  - 相当規模で職を追われる人が出る？
  - 移行期に既存の業界エコシステムが崩壊してしまうのではない？
- 1円と0円の差
  - 金銭目的と非金銭目的は共存できるのか？

Hiroshi YAMAGUCHI

46

## クオリティとリスク負担

- トレードオフ
  - 価格、多様性とのトレードオフ
  - 人は常に「最高」を求めるわけではない
- 「自立」はリスクを自ら負うこと
  - 業界システムはリスク移転機能
  - 技術はコストをゼロにするわけではない

アマの領域がゆるやかに拡大してもすべて置き換えてしまうわけではない  
影響は限定的

Hiroshi YAMAGUCHI

47

## 業界エコシステム

- 全員そのままとはいかない
  - いきなりゼロ、でもない
  - 領域ごとに事情はちがう
  - 一部人材は他領域への移転、連携へ
- 他の収入源
  - 「趣味」として
  - 同人即「低クオリティ」ではない

閉鎖系から開放系へ  
非金銭的価値の流れが重要に

Hiroshi YAMAGUCHI

48

## 金銭と非金銭の共存

- 併存状況はありうる
  - 実費負担、お気持ち、クーポン、ボランティア、インターンシップ、学校
- 「Money Changes Everything」問題
  - 金銭と非金銭は「回路」がちがう
  - 適切なフレーミングが必要な場合も

Hiroshi YAMAGUCHI

49

## 「学校」という建付

- 有償でありながら非営利
  - 収入を拡大するインセンティブはある
  - 直接営利目的の活動をしない
- 強固なフレーミング
  - 「指導者」としての専門家
  - 「非金銭」動機で動く学生
- 知識ある人材を世に送り出す
  - 専門家になれなかった元学生たち

プロとアマ、営利と非営利の接点に

Hiroshi YAMAGUCHI

50

## たとえば

- 専門家が学校で教員として指導する下で学生が課題としてコンテンツ制作
- 専門家教育の中で、他の領域の実社会への「軟着陸」を意識した教育を行う

Hiroshi YAMAGUCHI

51

## このプロジェクトの「裏側」

- 講演会を開催、その模様を学生主体でネット中継
- 録画映像から学生有志が文字起こしし、電子書籍を制作、販売。利益を著者に
- 同時に紙の書籍を制作、同人ルートで販売し、利益を学生側に
- 学生の活動全体を山口が監修し、制作経過自体を指導、及びコンテンツの質向上をはかる

Hiroshi YAMAGUCHI

52

## 必要な技術・制度

- 技術
  - クリエイティビティの裏方技術
  - 参入障壁となるコストを下げる技術
  - 分散した「才能」をまとめる技術
- 制度
  - 複数のアイデンティティや職業を許容するしくみ
  - メアド・URL登記、柔軟な雇用慣行
  - ベーシックインカム…？

Hiroshi YAMAGUCHI

53

## まとめ

- ネットでみんなの力をまとめると面白いことができそう
- ただ工夫したほうがいいところもあるみたい
- ちがったものを組み合わせると新しい価値が生まれたりするんだよ
- 見方を変えるって重要だと思う
- ネットの「技術」がみんな(人)を変えたなら、社会(制度)にも変えたほうがいいところがあるんじゃないかな？

Hiroshi YAMAGUCHI

54

## 講師とスケジュール

- 10/26(火) 18:00～19:30 山口浩(駒澤大学)
  - 「趣旨説明・イントロダクション～プロとアマ、営利と非営利の新しい関係」
- 10/27(水) 18:00～19:30 楠正憲(マイクロソフト)
  - 「ソーシャルメディア時代の政策涉外活動」
- 10/28(木) 18:00～19:30 藤代裕之(ジャーナリスト)
  - 「ソーシャルジャーナリズムの可能性。私たちに何ができるのか」
- 11/04(木) 18:00～19:30 津田大介(ジャーナリスト・MIAU)
  - 「ネットは社会をよくするか？MIAUの取り組み」
- 11/11(木) 18:00～19:30 徳力基彦(アジャイルメディアネットワーク)
  - 「カンパセーショナル・マーケティング」
- 11/15(月) 18:00～19:30 境真良(経済産業省)
  - 「ネットで政策決定過程はどのように変わったか/変わっていないか～現場感覚から」

Hiroshi YAMAGUCHI

55

ありがとうございました  
次回以降よろしくお願ひします

URL: <http://www.h-yamaguchi.net/>

56